

第3期 かみかわ未来環境塾からの提案について

令和5年9月から「みんなが主役～力を合わせてゼロカーボン～」をキャッチフレーズに第3期かみかわ未来環境塾が開催され町内の事業所などから21名が受講しました。

最近の異常気象、食品ロスの問題、私たちができる省エネ・節約、太陽光発電などの自然エネルギーの活用など、様々な地球温暖化問題について、専門講師の講演を聞き、ワークショップを通じて塾生皆さんの意見を交換することで、多くの環境問題について勉強させていただきました。

ワークショップでは、楽しく、和やかに世代間交流などもできました。

私たちは、この気候変動における危機感を感じており、私たちができる範囲での取組や今後取組まなければならないことを学びましたが、一人ひとりの取組では、この気候変動における地球温暖化問題を解決することはできないと考えています。

私たちが主役となり、神河町の事業者様と一体となって取組んでいかなければならないと強く感じています。

そこで、本年度のかみかわ未来環境塾から出された塾生の意見として、次の取組について提案させていただきます。

- まちをあげて 里山整備に取組んでいただきたい。
- 町内の森林資源を有効活用した木質バイオマス等の再生可能エネルギーの導入を検討していただきたい。
- 電気やごみの量を「見える化」する仕組みをつくり、私たち町民が省エネやごみを減らせる意識を向上させてほしい。
- 省エネ機器の購入や太陽光発電システムなどに関する助成制度を創設してほしい。
- LED普及率100%、「LEDのまちかみかわ」を目指してほしい。
- 食品ロス削減のため、フードバンクをもっと広めてほしい。
- 安心して自転車に乗れるよう自転車道の整備をお願いしたい。

- 二酸化炭素を減少させる脱炭素と環境に良いエコを含む「デコ活」を推進していただきたい。
- SDGs を推進する上で、特に環境問題におけるかみかわ未来環境塾などのセミナーの充実を図っていただきたい。

以上 気候変動に危機感を感じている私たちが 安心して安全に暮らせるまちづくりを切に願い、簡単ではありますが、令和5年度第3期かみかわ未来環境塾 塾生代表として提案させていただきます。
よろしくお願いたします。

令和6年1月13日

神河町長 山名宗悟様

第3期 かみかわ未来環境塾

塾生代表 伊藤文華